

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 2 区分
 【発行日】平成 18 年 1 月 5 日 (2006.1.5)

【公表番号】特表 2001-518485 (P2001-518485A)
 【公表日】平成 13 年 10 月 16 日 (2001.10.16)
 【出願番号】特願 2000-514604 (P2000-514604)
 【国際特許分類】

A 6 1 K 8/00 (2006.01)

A 6 1 Q 5/00 (2006.01)

A 6 1 K 8/02 (2006.01)

A 6 1 Q 5/06 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 7/06

A 6 1 K 7/00 S

A 6 1 K 7/11

【手続補正書】
 【提出日】平成 17 年 6 月 30 日 (2005.6.30)
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】特許請求の範囲
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】ヘアスプレー組成物においてオートホービック挙動を誘発するかまたは高めるための、ヘアスプレー組成物中の添加剤としての少なくとも 0.5 重量%の水の使用。

【請求項 2】ヘアスプレー組成物においてオートホービック挙動を誘発するかまたは高めるための、ヘアスプレー組成物中の添加剤としての少なくとも 0.5 重量%の水の使用であって、該組成物が、少なくとも 0.5 重量%の水の他に、

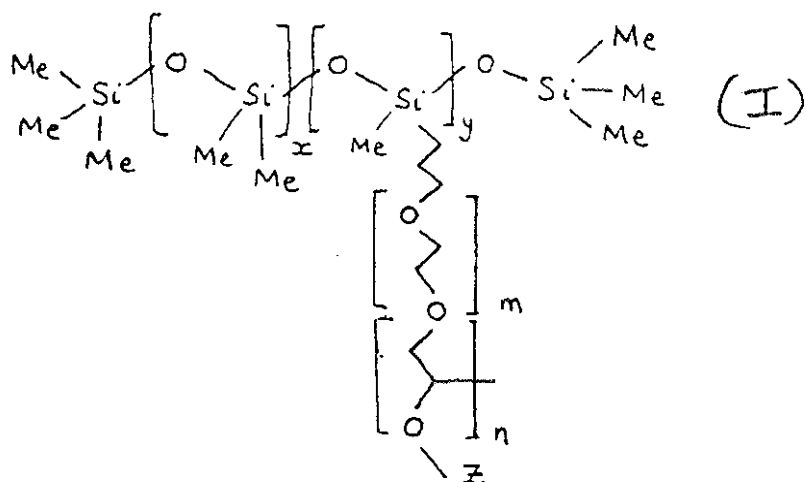
a) 0.5 ~ 10 重量%のヘアスプレー樹脂；

b) 0 ~ 50 重量%のエアゾール噴射剤；および

c) 0.05 ~ 2 重量%のオートホービックヘアスプレー界面活性剤またはポリマーであって、該界面活性剤またはポリマーが、少なくとも 0.5 重量%の水と共にオートホービック挙動を示し、および

(i) 式(I)：

【化 1】

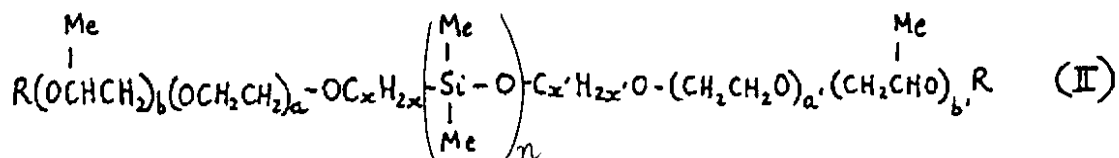


[式中、mおよびnは0～50の整数であり；xおよびyはコポリオールに少なくとも600の分子量を与えるように選択される整数であり；Zは水素またはC₁～4アルキル基である]

で示されるアルキル側鎖シリコンコポリオール；

(i i) 式 (I I) :

【化2】

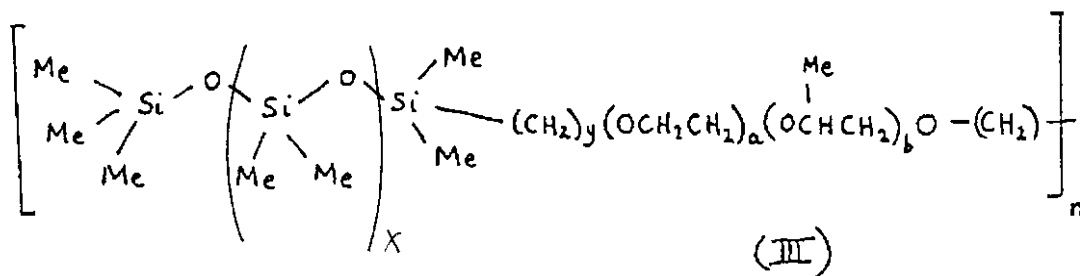


[式中、nはコポリオールに少なくとも600の分子量を与えるように選択される整数であり；xおよびx'は1～12の整数であり；a、a'、b、b'は0～50の整数であり；Rは水素またはC₁～4アルキル基である]

で示されるジメチコンコポリオール；

(i i i) 式 (I I I) :

【化3】



[式中、xおよびnはコポリオールに少なくとも500の分子量を与えるように選択される整数であり；yは1～12の整数であり；aおよびbは0～50の整数である]

で示されるポリジメチコンコポリオール；

(i v) アルキルエトキシレート；および

(v) フッ素界面活性剤；

から成る群から選択されるオートホーピックヘアスプレー界面活性剤またはポリマー；
を含んで成ることを特徴とする前記使用。

【請求項3】 ヘアスプレー組成物であって、

a) 0.5～10重量%のヘアスプレー樹脂；

b) 0 ~ 50 重量%のエアゾール噴射剤；および

c) 少なくとも0.5 重量%の水；ならびに

d) 請求項2に定義された式(II)のジメチコンコポリオール、請求項2に定義された式(III)のポリジメチコンコポリオール、アルキルエトキシレート、およびフッ素界面活性剤から成る群から選択される、0.05 ~ 2 重量%のオートホービックヘアスプレー界面活性剤またはポリマー；

を含んで成るヘアスプレー組成物。

【請求項4】 オートホービックヘアスプレー界面活性剤またはポリマーが、Rが水素であり、aおよびa'がそれぞれ0である式(II)のジメチコンコポリオールである、請求項3に記載の組成物。

【請求項5】 ヘアスプレー樹脂が1.5 ~ 6 重量%の量で存在する、請求項3または4に記載の組成物。

【請求項6】 水が2 ~ 15 重量%の量で存在する、請求項3 ~ 5のいずれかに記載の組成物。

【請求項7】 エアゾール形態においてスプレーとして配合され、3 ~ 50 重量%のエアゾール噴射剤をさらに含んで成る、請求項3 ~ 6のいずれかに記載の組成物。

【請求項8】 エアゾール噴射剤が、ジメチルエーテル、プロパン、n-ブタン、イソブタン、およびそれらの混合物からなる群から選択される、請求項7に記載の組成物。

【請求項9】 非エアゾール形態においてスプレーとして配合され、エアゾール噴射剤を使用せずに操作されるポンプスプレー容器に包装される、請求項3 ~ 6のいずれか1項に記載の組成物。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

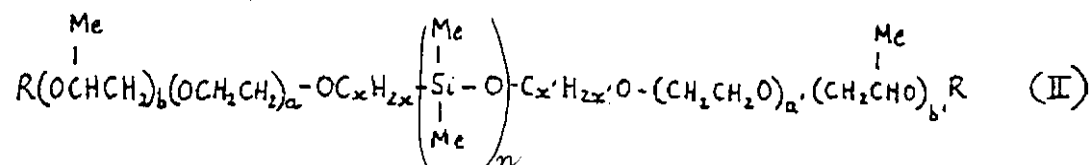
【補正対象項目名】0019

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0019】

【化4】



[式中、nはコポリオールに少なくとも600の分子量を与えるように選択される整数であり；xおよびx'は1 ~ 12の整数であり；a、a'、b、b'は0 ~ 50の整数であり；Rは水素またはC₁ ~ 4アルキル基である]

で示されるジメチコンコポリオール；

(iii) 式(III)：

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

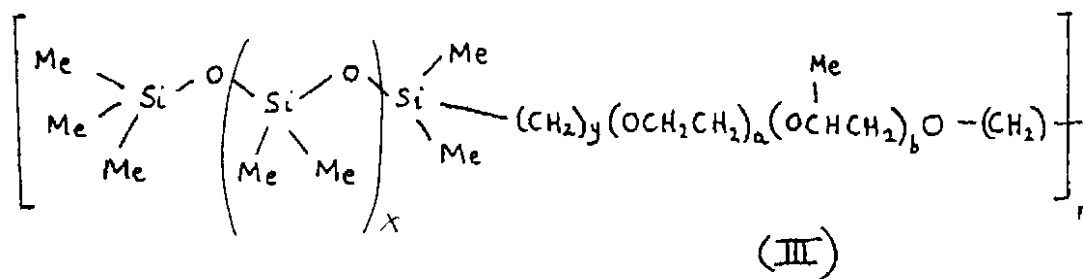
【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

【化 5】



[式中、xおよびnはコポリオールに少なくとも500の分子量を与えるように選択される整数であり；yは1～12の整数であり；aおよびbは0～50の整数である]

で示されるポリジメチコンコポリオール；

(iv) アルキルエトキシレート；および

(v) フッ素界面活性剤；

から成る群から選択されるオートホーピックヘアスプレー界面活性剤またはポリマー；
を含んで成ることを特徴とする前記使用を開示する。